

謹賀新年

新年明けましておめでとうございます。町民のみなさまにおかれましては、健やかなお気持ちで新春を迎えることと思います。また、日頃から福智町社会福祉協議会の諸事業にご理解とご協力をいただいておりますことを、心から感謝申し上げます。

一昨年三月一日に、旧三町の社会福祉協議会が合併して、早くも二年になろうとしています。この間、事業所は旧三町時代の状態で残し、新規のものを含めた取り組みを進めてまいりましたが、年々財政状況が厳しさを増しており、その対策を早急に講じていく必要に迫られているのが実情であります。

平成十二年に「社会福祉事業法」から改正された「社会福祉法」に「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体で、社会福祉を目的とする事業の企画と実施、住民参加のための援助、社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及、宣伝、連絡、調整及び助成などを行う」と規定されている社会福祉協議会本来の役割を担保するためにも、財政面の基盤強化を積極的に図っていかねばならないと思っています。

そのような観点から、昨年より社協内部で種々議論を重ね、いくつかの改善策が固まりました。中でも、財政改善に大きな効果が期待できる事業所の統合について、検討委員会を設け、さまざまな角度から審議がなされました。その結果、昨年十一月末に統合案がまとまり、行政の方に要望書を提出しているところであります。もちろん、事業所統合ということは、町民のみなさまに大きな影響を及ぼすと認識いたしていますので、行政と連携しながら、説明の場をつくらせていただき、ご理解とご協力を賜りたいと存じます。

ところで、これからの地域福祉のキーワードは、「住民」・「地域社会の再生」と言われていますが、まさに「地域福祉に関係する個人や団体の協議の場」と捉えられている社会福祉協議会の出番であると考え、町民の方々と手を携えて、その機能を十全に果たしていかなばと思っています。どうか、今後ともご協力いただきますようよろしくお願いいたします。結びに、みなさまのご健勝とご多幸を祈念申し上げます。新年のご挨拶にかえさせていただきます。

福智町社会福祉協議会

会長 浦田 弘二